



2024年5月14日

各位

会社名 中外鉱業株式会社
代表者名 代表取締役社長 西元 丈夫
(コード番号 1491 東証スタンダード市場)
問合せ先 IRセンター室長 桜庭 勲
(TEL. 03-3201-1541)

2024年3月期通期業績予想値と実績値との差異および剰余金の配当に関するお知らせ

2023年11月10日に公表いたしました2024年3月期通期連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、配当予想につきましても、下記のとおり決議することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	98,300	580	460	450	1.56
今回発表実績 (B)	113,758	363	251	218	0.76
増減額 (B-A)	15,458	△217	△209	△232	
増減率 (%)	15.7	△37.4	△45.4	△51.6	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	84,822	794	648	398	1.38

2. 差異の理由

当通期連結累計期間の業績につきましては、売上高は、貴金属事業において、金価格が各国主要銀行の政策金利の動向や米国経済、ウクライナ情勢、中東情勢等の地政学的リスク等の影響を背景に史上最高値を更新するなど高値圏で推移したことから、金地金価格、金地金取引高ともに増加し前回予想から154億58百万円の増収となりました。

他方、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、貴金属事業において、円安に起因するエネルギー価格の上昇、金価格高騰による資源価格の上昇に加え原料集荷量が大幅に増加したことによる生産コストの増加、EV普及による将来の需要減退や新規需要に乏しい等の見通しからパラジウム価格が下落基調で推移、宝飾業界の市場規模縮小等による自社運営オークションの利益率低下等が影響した他、コンテンツ事業において、一部商品の在庫の適正化を図ったこと等から営業利益2億17百万円、経常利益2億9百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2億32百万円がそれぞれ前回予想から減益となりました。

3. 剰余金の配当について

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2023年11月10日)	前期実績 (2023年3月期)
基準日	2024年3月31日	同左	2023年3月31日
1株当たり配当金	0円00銭	未定	0円50銭
配当金総額	—	—	144百万円
効力発生日	—	—	2023年6月30日
配当原資	—	—	利益剰余金

(ご参考) 年間配当の内訳

	1株当たり配当金		
基準日	第2四半期末	期末	年間
当期実績	0円50銭	0円00銭	0円50銭
前期実績 (2023年3月期)	0円00銭	0円50銭	0円50銭

(2) 理由

当社は、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様へ安定した配当を継続して実施していくことを基本としております。

当期（2024年3月期）第2四半期末においては配当性向65.9%の剰余金の配当（中間配当）を実施しているものの、当期の業績につきましては、前述の理由等により前回予想を下回ったことから当期（2024年3月期）期末配当金につきましては無配とさせていただきます。

なお、今後は収益改善に努めてまいりますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

以上